## エイベックス株式会社

## SDGsの取組

## 取組・活動内容

エイベックス株式会社(グループ会社含む)は、日本政府のSDGs方針を受けて自社の経営戦略や行動指針そして年度方針などに反映させ、ものづくりを通じて地域課題の解決と経済発展を両立させることで、持続可能な社会の実現に貢献をしていきます。具体的には、人口減少の働き手確保が厳しくなることを見据えて多様性な働き方の導入とデジタル技術を導入した効率化を実現させていく。その活動を見える可して、地域住民や次世代を担う子どもたちに事業活動を教材に地域における産業のあり方を改善していく。

	目指すゴール	取組・活動内容とゴールとの 関係	目標
経済	8、9、11	自前化による工場デジタル化 次世代産業への市場創造	工場内デジタル化の推進 ⇒2025年までに 目標達成率80%以上 次世代産業への試作開発 ⇒2025年までに2件以上の開 発
社会	8, 9, 11	継続的な雇用の確保 (多様性人材の活用) 地域連携での産業観光推進	地元新卒採用促進 ⇒高卒大卒15名以上採用/年 有料型産業観光受入れ件数 ⇒年間100件以上受入れ
環境	7、11、15	自然エネルギーの積極的採用 工場内での自働化の推進	工場エネルギー消費率抑制 ⇒20%低減/年